※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	簿記	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	簿記　新訂版　（東京法令出版）						
副教材等	完全段階式標準検定　簿記問題集 全商３級　（東京法令出版） 全商簿記実務検定 模擬試験問題集 ３級　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・簿記会計の基本的なしくみを理解し、日々の経理処理の大切さを学ぶ。
・簿記の勘定科目を覚えることで、取引文を読み、仕訳をおこなうことができる。それらをまとめ、集約した財務諸表を作成することで一会計期間の損益が分かる仕組みである。
・単元ごとの問題集やプリントなどを用い、土台からしっかりと積み重ねる高等学校からの新学習科目となる。
・進捗に応じた定期考査を年５回行い、１月には全商簿記検定３級の取得をめざす。
・検定後は２級に向けての学習を開始し、上位検定取得を視野に入れる。

２　学習の到達目標

『知識及び技術』
　簿記の基本的な仕組みについて理解し、その後の簿記学習に必要な知識と技術を習得させる。
『思考力、判断力、表現力等』
　丁寧で適正な会計処理を行いつつ、実務で発生する様々な場面に対応できる柔軟な判断力を育成する。
『学びに向かう力、人間性等』
　ビジネスに携わる者として、企業活動の会計の流れを意識し、責任感をもって仕事に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	取引の記録をするための仕訳のルールであったり、財務諸表への記帳の方法。適切な会計処理をスムーズに行えるよう実務に即した技術を習得できている。 問題集などの教材を用い、適正な会計処理が行えている。	日常の取引を理解し、仕訳を行い、取引を記録する力が身についている。また、会計の流れをくみ取り、損益がどのような影響を及ぼしているのかを関連付けて考察できている。	簿記に関する知識や技術を活用し、主体的・協働的に取り組み、経済社会における経営課題を会計の側面から解決していこうとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第Ⅰ編簿記の基本	第1章　企業の簿記	a:簿記の意味・目的・種類・歴史や、企業会計の基本となる3つの前提に関する基礎的な知識を身に付けている。 b:簿記の必要性と重要性を考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:簿記の必要性や重要性を理解したうえで、簿記の学習に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第2章　資産・負債・純資産 ―貸借対照表―	a:資産・負債・純資産の関係や貸借対照表の役割・構造を理解し、期末と期首の純資産を比較すると当期純損益が計算できることについて理解している。 b:資産・負債・純資産の概念について、具体的なイメージをもち、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:資産・負債・純資産の基本的な概念や貸借対照表について、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第3章　収益・費用 ―損益計算書―	a:収益・費用・当期純損益の関係や損益計算書の役割・構造を理解し、収益と費用を比較すると当期純損益が計算できることについて理解している。 b:収益・費用の概念について、具体的なイメージをもち、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:収益・費用の基本的な概念や損益計算書について、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第4章　取引と勘定	a:簿記上の取引・勘定・勘定科目に関する基本的な知識を身に付け貸借平均の原理について理解している。 b:日常にいう取引と簿記上の取引のちがいについて考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:種々の取引を一定の法則にしたがって勘定口座に記入するという、基本的な技術を主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第5章　仕訳と勘定への記入	a:仕訳と勘定口座への転記を適切におこなう方法を習得している。 b:仕訳をおこなう理由や、勘定口座へ転記する理由について考えようとしている。 c:取引を仕訳して勘定口座へ転記することが、簿記の基本となる一連の流れであることを理解し、その技術を主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第6章　仕訳帳と総勘定元帳	a:具体的な取引を、仕訳帳や総勘定元帳に記入する技術を習得している。 b:取引を仕訳帳だけでなく、総勘定元帳にも記入する理由について考えようとしている。 c:仕訳帳と総勘定元帳が、簿記に必要不可欠な帳簿であることを理解し、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		第7章　試算表	a:具体的な勘定口座の記録から、各種の試算表を作成する技術を習得している。 b:試算表を用いて発見できる誤りなのか、発見できない誤りなのかを判断し、試算表では誤りが発見できない理由について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:試算表の役割を理解し、その記入方法や誤りの発見方法について、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト 発展学習	問題集 プリント 小テスト 授業態度 発展学習
		第8章　決算	a:決算に関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、決算報告に必要な損益計算書と貸借対照表を作成するまでの一連の流れを理解している。 b:決算をおこなう目的や必要性について考え、またそれぞれの手続きがどのような意味をもつのかについて考えて、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:決算の意味や全体像について把握したうえで、簿記一巡の手続きにおける決算の重要性についても理解し、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	第Ⅱ編取引の記帳	第１章　現金・預金の記帳	a:現金・現金過不足・当座預金・当座借越・その他の預金・小口現金に関する基本的な取引および仕訳について理解し、各種の補助簿に記入することができている。 b:現金や預金に関する取引が、総勘定元帳だけでなく、補助簿にも記入される理由について考えようとしている。 c:現金や預金に関する取引や、それにともなう制度のしくみについて自ら学び、各取引の仕訳の方法や各種補助簿への記入方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第2章　商品売買の記帳	a:3分法における商品の仕入れ・売上げに関する取引および仕訳について理解しており、各種の補助簿に記入することができている。 b:商品売買取引に先入先出法を適用した場合と、移動平均法を適用した場合とで、売上原価に与える変化について考えようとしている。 c:商品売買に関する取引や、それにともなう記帳方法について自ら学び、各取引の仕訳の方法や各種補助簿への記入方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第3章　掛取引の記帳	a:売掛金および買掛金に関する基本的な取引および仕訳について理解しており、各種の補助簿に記入することができている。 b:売掛金勘定と売掛金元帳、買掛金勘定と買掛金元帳の関係性について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:売掛金および買掛金に関する取引や、貸し倒れについて自ら学び、各取引の仕訳の方法や各種補助簿への記入方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		第4章　手形取引の記帳	a:手形の種類とそのしくみ、約束手形の振出・受取・裏書・割引に関する基本的な取引および仕訳について理解している。 b:約束手形の記載事項から、どのような取引なのかを判断することができている。 c:手形の種類とそのしくみ、約束手形に関する取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法や各種補助簿への記入方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第5章　その他の債権・債務の記帳	a:前払金と前受金、未収金と未払金、貸付金と借入金、手形貸付金と手形借入金、立替金と預り金、仮払金と仮受金、商品券に関する基本的な取引および仕訳について理解している。 b:債権・債務に関する取引の具体的なイメージをもち、どの勘定科目を用いてどのように処理をおこなうのかを判断することができている。 c:各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第6章　有価証券の記帳	a:有価証券の買い入れと売却に関する基本的な取引および仕訳について理解している。 b:企業が有価証券を購入する理由について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:有価証券の意味や種類、および有価証券に関する取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
２学期		第7章　固定資産の記帳	a:固定資産の取得と売却に関する基本的な取引および仕訳について理解している。 b:固定資産の具体例から、どの勘定科目を使用するかを判断することができている。 c:固定資産の意味や種類、固定資産に関する取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第8章　販売費と一般管理費の記帳	a:販売費と一般管理費の意味とその具体例について理解している。 b:販売費及び一般管理費勘定と販売費及び一般管理費元帳の関係性について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:販売費と一般管理費の意味や具体例、販売費及び一般管理費勘定を用いた記帳方法について自ら学び、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第9章　個人企業の純資産の記帳	a:個人企業における資本の追加元入れや引き出しに関する基本的な取引および仕訳について理解している。 b:企業における資本金の重要性を自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:個人企業の純資産を増加・減少させる取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		第 10 章　個人企業の税金の記帳	a:個人企業における所得税・住民税・固定資産税・印紙税・消費税といった税金の概要や納付の方法について理解している。 b:個人企業における所得税・住民税・固定資産税・印紙税・消費税といった税金に関する基本的な取引および仕訳について理解している。 c:個人企業における税金に関する取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	第Ⅲ編決算(1)	第1章　決算整理(その1)	a:決算整理事項について、その概要や決算整理仕訳を理解している。8けた精算表の作成方法、各種帳簿を締め切る方法、繰越試算表の作成方法、および損益計算書・貸借対照表の作成方法について、それぞれ習得している。 b:それぞれの決算整理事項をおこなう必要性について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:決算整理の意味とそれぞれの決算整理事項の内容および必要性を正確に理解し、決算整理をともなう一連の決算手続きについて主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト 発展学習	問題集 プリント 小テスト 授業態度 発展学習
	第Ⅳ編会計帳簿	第1章　帳簿	a:主要簿と補助簿の種類とそれぞれの帳簿の関係、帳簿の形式に関する基礎的な知識を身に付け、帳簿の重要性について理解している。 b:帳簿の形式ごとの長所および短所について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:企業内部における帳簿の役割や重要性について理解し、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第2章　3伝票制による記帳	a:3伝票制の概要を理解し、具体的な取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のそれぞれに記入する方法を習得している。 b:仕訳帳ではなく伝票を用いて取引を記録する理由について考えようとしている。 c:3伝票制による記帳について自ら学び、各取引の起票の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	第Ⅴ編特殊な取引	第1章　特殊な手形取引の記帳	a:手形の書き換え・不渡手形・営業外手形といった特殊な手形取引の概要や具体的な取引内容について理解している。 b:不渡手形に関する仕訳をおこなう主体について、手形の所持人なのか裏書人なのかを判断することができている。 c:特殊な手形取引について自ら学び、各取引の仕訳の方法を、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	第Ⅵ編決算(2)	第1章　決算整理(その2)	a:決算整理事項について、その概要や決算整理仕訳を理解している。2区分の損益計算書と控除形式の貸借対照表の作成方法について、それぞれ習得している。 b:費用と収益の繰り延べ・費用と収益の見越しをおこなう理由について考え、具体的な決算整理事項が繰り延べと見越しのどのパターンになるのかを判断することができている。 c:それぞれの決算整理事項の内容と必要性を正確に理解し、決算報告の手続きのための損益計算書・貸借対照表の作成方法について、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3学期	第Ⅶ編本支店会計	第1章　本支店間の取引	a:支店会計が独立している場合の、本店および支店それぞれの取引の記帳方法について理解している。 b:支店勘定と本店勘定の残高が貸借反対で一致する理由について考えようとしている。 c:支店の取引を記帳する方法について自ら学び、主体的かつ積極的に身に付けようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
		第2章　本支店財務諸表の合併	a:具体的な本店および支店の財務諸表から、本支店間の未達取引を整理して、合併貸借対照表および合併損益計算書を作成する方法を習得している。 b:本店および支店の財務諸表を合併して企業外部の利害関係者に報告することの意義ないし必要性について考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:本店および支店の財務諸表を合併する必要性について自ら学び、未達取引を整理して、合併財務諸表を作成する方法を、主体的かつ積極的に学習しようとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト	問題集 プリント 小テスト 授業態度
	第Ⅷ編会計ソフトウェア	第１章　コンピュータを利用した会計処理	a:コンピュータ会計の意義について理解している。 b:紙上でおこなう会計処理と、コンピュータを利用した会計処理の明確なちがいについて考え、自分自身の言葉で表現しようとしている。 c:「会計ソフトウェアの活用が進むと、簿記の知識が不要になる」という意見について考える設例に、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	定期考査 問題集 プリント 小テスト	定期考査 問題集 プリント 小テスト 発展学習	問題集 プリント 小テスト 授業態度 発展学習

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度